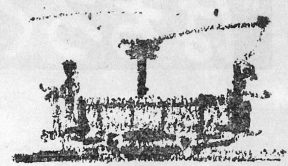


鉄道 旬刊

1958年3月号 Vol. 8 No. 3



表紙 「紀州路」……………山内 満

グラフ

86三連……………佐竹保雄…7
はちろくの余生…和歌山線・山陰線・八戸線・成田線
……………辰馬健・高橋弘・鶴田裕…8
地方都市の路面電車…函館市電・仙台市電・北陸鉄道金沢市内線
……………名古屋鉄道岐阜市内線・長崎電軌…高松吉太郎…10
春 雨……………久保 敏…27
フォトスケッチ<木曾森林鉄道をゆく>……………酒井喜房…28
早春のみちのく路(第3回コンクール推選)……………木達 清…30
From my photo album …日本のスイスに行く・紀州をあとに
朝日を浴びて・白煙……………康乗 章…32
大阪地下鉄車両集……………大阪市交通局・西尾克三郎…34
わだいのくるま…(24) 横浜市電1600形……………51

トピック { 江若鉄道新造ディーゼルロコ・いわて青森出発・イ
ンド国鉄向DC3000Vロコ・タイ国鉄向ディーゼル
ロコ・日本最初の交直両用電車・スキー電車「伊吹」 } ……54
フオト { 号・塗装試験電車・岡山電軌のワンマンカー・長野
についたナロハネ・近鉄特急車にシートラジオ }
わだいのくるま…(25) ナロハネ10形……………56

記事

“はちろく”を讃える……………成田松次郎…4
路面電車断想……………宮本政幸…11
路面電車70年のあゆみ(完)
——スプレーグ式よりPCCカーまで——……………高松吉太郎…14
木曾森林鉄道を訪ねて……………酒井喜房…25
鉄道の話題……………26
大阪市高速度鉄道…私鉄車両めぐり⑩……………木下千吉史…36
台車のすべて(3)……………吉雄永春…41
重大運転事故を顧みて【その9】……………水野正元…46
読者短信……………48
質問に答える……………50
車両の動き……………55
新駅・新線開業・後部車から……………56

附 録 鉄道用語小辞典(30)

今月の話題

東海道新幹線の構想決る

昨年11月発足した国鉄幹線調査会では、東海道本線輸送力の行き詰り打開策を種々審議した結果、その中間答申として「狭軌復々線」「狭軌別線」に対して「広軌別線」が有利という結論を出した。

狭軌復々線の場合は、最高速度120キロで到達時間6時間半を要し、狭軌別線は最小半径は1,500m程度となるので最高150キロ、到達時間4時間半位になるが、広軌別線は、理想的な形の線路ができるので最高250キロ、到達時間は約3時間となり総合輸送力を極度に拡大できるというのである。ただし、広軌の欠点として車両の乗入れができないために、旅客は乗換を要し、貨物は積換を要する点をいかに解決するかが課題として残るわけである。

しかし、高速化に対する最大のガンである踏切は狭軌張付では約1,000カ所をへらすことはできないが、別線は狭軌・広軌共に解消するばかりでなく、用地買収が比較的容易であることや車両の共用不可能を考えに入れても、狭軌張付は工期約7年、工費約2,500億円、狭軌別線は工期約5年、工費約2,000億円に対し、広軌別線は工期約5年、工費約1,700億円という答が出たこと、さらに技術の近代化や安全度の向上などを考慮に入れて以上の結論となったもの。

<注> 電気方式は狭軌張付・別線とも直流1,500V、広軌別線は交流20,000V

かくて、いよいよ33年度から本格的な調査が開始されるので、5カ年後の昭和38年度には颯爽たる超特急電車が東海道線を疾駆する姿が見られることとなった。

表紙「紀州路」……………山内 満
32.3.31 紀勢西線藤並—紀伊湯浅間にて 金屋口行(有田鉄道210)